



龍谷大学札罫研究室 主催



# 2025 高校生「文学模擬裁判」 交流戦 in Kyoto 《傍聴人募集》

龍谷大学札罫研究室は、2025年3月31日（金）に龍谷大学深草キャンパスにおいて「文学模擬裁判」の第5回選手権の同点3位2校による交流戦を対面で開催します。今大会で取り上げた事件は、芥川龍之介『羅生門』をモチーフに、強盗罪か緊急避難の成立かを争う内容です。

参加校は、第5回選手権用の教材や関連資料（裏面参照）をもとに、検察側、弁護側の立場に立って立証・弁護活動を行うシナリオ創作型の模擬裁判です。被告人役、証人役は生徒が行います。選手権と違って裁判長・左右陪席等が証人・被告人に質問する時間を設けます。

今大会の様子は、どなたでも申込制で“傍聴”することが可能です。ぜひふるってご参加ください。

## 実施概要（対面開催）：

- 日時：**2025年3月31日（月）**  
**10:00-13:30頃**
- 会場：龍谷大学深草キャンパス至心館  
**1階法廷教室**（京都市伏見区深草塚本町67）
- 費用/定員：観戦料無料。定員20名 ※事前申込制
- 出場校（あいうえお順）：

・ **創志学園高等学校【岡山県】**（第1回オンライン高校生文学模擬裁判選手権優勝・第2回オンライン高校生文学模擬裁判選手権準優勝・第5回オンライン高校生文学模擬裁判選手権第3位）

・ **森村学園高等部【神奈川県】**（第5回オンライン高校生文学模擬裁判選手権第3位）

**後援：**龍谷大学国際社会文化研究所（札罫プロジェクト）、一般社団法人 刑事司法未来、龍谷大学法情報研究会、オンライン高校生文学模擬裁判選手権実行委員会、刑事弁護オアシス、（株）TKC

## 当日の予定：

- ・ 10時 試合開始  
**森村学園（検察）VS創志学園（弁護）**
- ・ 12時30分 試合終了、講評
- ・ 12時40分 意見交流（持参の昼食兼ねて）
- ・ 13時30分頃 終了

## 裁判官紹介：

### 裁判長

伊東隆一 氏（京都弁護士会所属弁護士、奥村・岡田総合法律事務所所属）

### 陪席裁判官

草場琶奏 氏（上智福岡高校卒業生・法学部学生 スタッフ）

松本國雄氏（岡山操山高校卒業生・法学部学生 スタッフ）

## 問い合わせ・お申し込み

**主催：**龍谷大学 札罫研究室

E-mail：[fudafuda@let.ryukoku.ac.jp](mailto:fudafuda@let.ryukoku.ac.jp)

Tel：075-343-3326

元暦元年神無月二十九日酉刻頃、山城国羅生門楼の上において、ある若者が聖柄の太刀を老婆に突き付けて、衣服を奪って逃走するという事件が発生した。検非違使は緊急手配して、若者を逮捕した。若者は20歳くらいであり、天涯孤独で、身寄りもなく、下人として15年間ほど雇われてきたが、京都の衰微の余波を受けて、解雇されたのである。一方、被害者の老婆は死体から髪の毛を奪うという行為をしていた。老婆はなぜ髪の毛を抜いているか、若者から聞かれ、彼女なりの論理を話したようであった。盗みをすることに迷っていた若者はその論理に触発されて、老婆から着物を奪ったとのことであった。

こうして、この事件は、検非違使による捜査が開始され、検察官から京都地方裁判所に起訴状が提出され、公訴が提起された。検察官は強盗罪を主張し、弁護人は着物を奪った行為に対して、急迫な危難を避けるためにやむを得ず他人の権利を侵害する行為であり、「緊急避難」にあたるとして無罪を主張した。

令和6年検第6278号

起訴状

令和6年11月30日

京都地方裁判所 殿

京都地方検察庁

検察官 検事

深草 少将 印

下記被告事件につき公訴を提起する。

記

本籍 不明

住居 不定

職業 無職（元下人）

勾留中

交野 平六（推定20歳）  
生年月不詳

公訴事実

被告人は、元暦元年神無月29日酉刻頃、山城国羅生門の楼の上において甲子兼に対し、持っていた聖柄の太刀（刃体の長さ2尺）を、同人の顔1寸手前の位置にその白い鋼を突き付け「いわぬとこれだぞ」などと言って脅迫し、その反抗を抑圧した上、同人から同人の着用していた檜皮色の着物（時価45文相当）を強取したものである。

罪名及び罰条

強盗。刑法第236条。